



お客様へ
 確実にお届けする。
 環境にやさしい方法で
 お届けする。

企業活動を通じた環境保全

物流

理想科学は、製品の輸送時に発生するCO₂を低減するために、共同配送やモーダルシフト*による物流の効率化を図っています。また、製品梱包のコンパクト化と省資源による廃棄物削減を進めています。

*荷物の輸送手段の転換によってCO₂の排出を抑える活動。

■物流の効率化・システム化でCO₂排出量を低減

製品輸送時の環境負荷低減を目指し、CO₂排出量の低減に取り組んでいます。

2003年からクリナップ(株)とSLIM*を活用した複数の企業との共同配送を行い、積載効率の向上と最適配送による燃料消費の低減に取り組んでいます。行きの便では荷主企業の製品等を混載して積載効率を上げ、帰りの便では使用済み製品やリターナブルラックの回収を行い、輸送全体の効率化を図っています。また、工場では定時運行のトラックが近郊のサプライヤーを巡回して部品や原材料を集荷するとともに、納品用の空箱を返送して輸送・調達の効率化を図っています。さらに、2002年からは鉄道輸送を重視したモーダルシフトを開始、2009年からはこれに加え、

船舶輸送に注力した取り組みを進めています。

*SLIM (Strategic Logistics Information Model) :「SLP(Strategic Logistics Partners)研究会情報センター」で配送情報などを集約、一元管理し、積載効率、運行効率の向上を図るもので、荷主企業が、支店・営業所、代理店、販売店などへの納品時間、荷量、容積などの情報をインターネットから確認することができます。

【データ編 P.32】

- グラフ1 委託貨物輸送によるCO₂排出量の内訳
- グラフ2 共同配送による使用燃料(軽油)および累積CO₂削減量
- グラフ3 委託貨物輸送量の内訳とモーダルシフト率



■製品梱包のコンパクト化と省資源で廃棄物を削減

国内では、製品の出荷時にリターナブルラックや金属ラックを使用することで、ダンボールや発泡スチロールなどの使い捨て梱包材の使用量を削減しています。

中国でもデジタル印刷機の梱包材をコンパクト化することにより、積載率向上と輸送エネルギーの低減、廃棄物の削減を実現しました。

【データ編 P.32】

- グラフ4 リターナブルラックの使用率と使い捨て梱包材の削減量



Column

中国の物流経路を見直し、環境負荷低減を実現

中国国内の物流ルート短縮、貨物受け渡しの手続きを簡素化することで、環境負荷低減を実現しました。世界各国のお客様へ製品をお届けする物流ルートについても、改善を図っていきます。

